

屋根ツール

「屋根ツール」は、建物屋根を入力する際に使用します。

図面上に屋根を入力する（設定）

ツールボックスの「屋根ツール」をダブルクリックして、設定画面を開きます。

[屋根の設定画面]



[屋根の設定画面]

- ①レイヤ設定
- ②材料設定
- ③設置高さ（軒線）の設定
- ④屋根の傾斜角度/屋根の厚みの設定
- ⑤[OK][キャンセル]ボタン

図面上に屋根を入力する

屋根の設定画面開き、屋根の設定を行い、[OK]ボタンで設定画面を閉じます。

画面上部の情報ボックスから図形作成法を選択します。屋根を入力する場所に軒線と屋根の外周線を描いていきます。外周線が描き終わると屋根が作成されます。

図面上に作成した屋根を削除する

ツールボックス

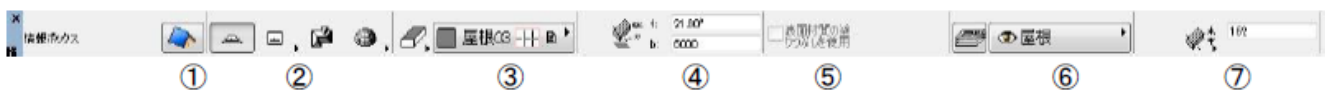
図面上の屋根を削除するには、ツールボックスの「矢印ツール」に切り替え、図面上から削除する屋根を選択し、右クリック→[× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。

設定の変更（情報ボックスの利用）

これから屋根ツールで入力する時や、すでに図面に入力した屋根を選択した時に、画面上部にその屋根に関する情報が表示されます。

表示される情報は、屋根の設定画面で設定した内容と同じですので、こちらからすばやく修正・変更することもできます。

屋根ツールの[情報ボックス]



- ①屋根の設定画面を開く
- ②屋根の作図方法（図形作成法）
- ③使用する材料
- ④屋根の傾斜角度/設置位置（軒線）高さ
- ⑤模様（ハッチング）表示/非表示の設定
- ⑥レイヤ設定
- ⑦屋根の厚み

屋根の作図方法(1枚屋根の作成)

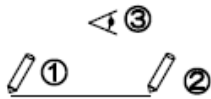


ポリゴン方式

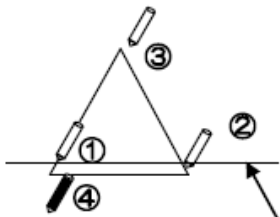
軒線の設定後、点をつないでいき、多角形を描く方法。

ツールボックス

△△こちら側に屋根を作成△△

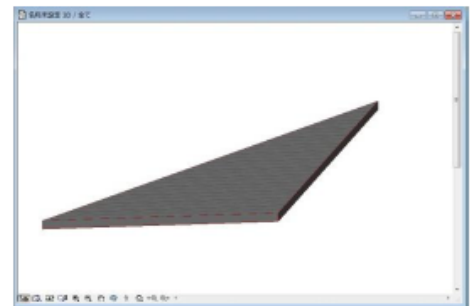


屋根の形状を入力する前に、軒線を入力し、軒線のよりどちら側に屋根を作成するか指定します。



軒線

頂点になる部分をクリックしていき、多角形を作成します。始点に戻ってくると、黒い鉛筆マークになるので、クリックすると多角形の屋根が作成されます。



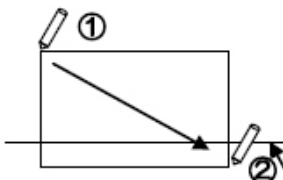
矩形方式

軒線の設定後、矩形（四角形）を描く方法。

△△こちら側に屋根を作成△△



屋根の形状を入力する前に、軒線を入力し、軒線のよりどちら側に屋根を作成するか指定します。



軒線

矩形の対角線を描きます。②のポイントでクリックすると、矩形の屋根が作成されます。

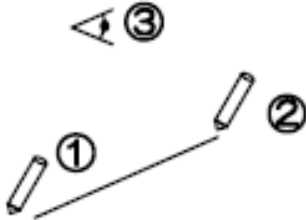


回転矩形方式

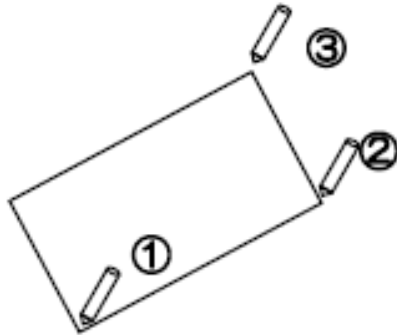
ツールボックス

軒線の設定後、自由な角度の矩形（四角形）を描く方法。

△△こちら側に屋根を作成△△



屋根の形状を入力する前に、軒線を入力し、軒線のよりどちら側に屋根を作成するか指定します。

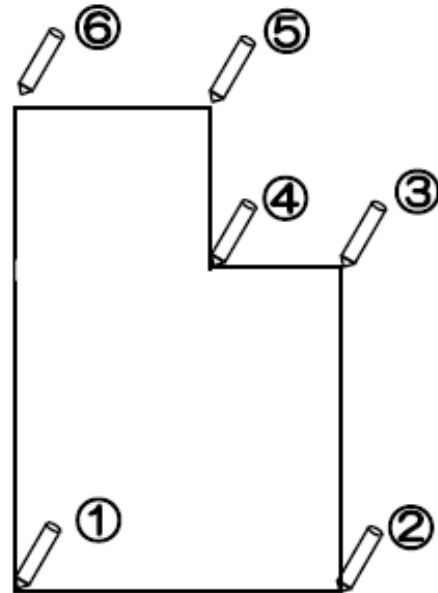


ポイント①→②で傾きを設定し、③で矩形の幅を設定します。③のポイントでクリックすると、傾いた矩形の屋根が作成されます。

屋根の作図方法(自動屋根生成)

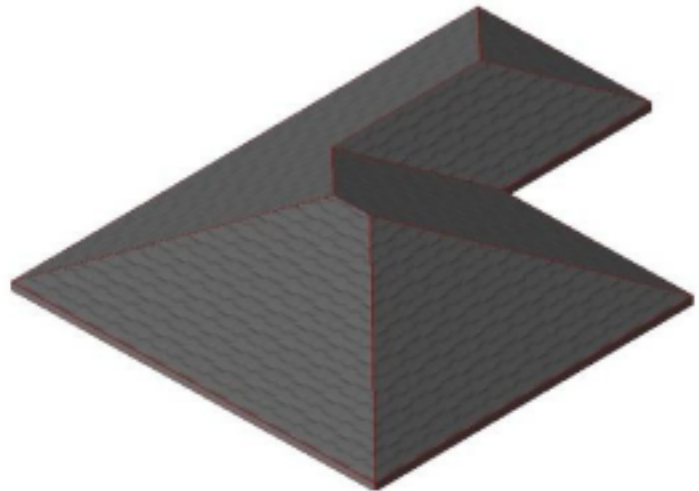
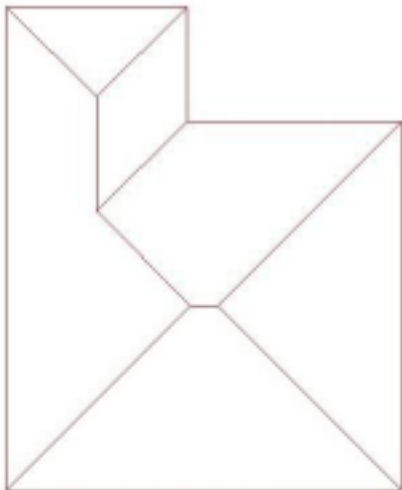
矩形・多角形で作成した軒線に対して自動で屋根を生成します。

ツールボックス

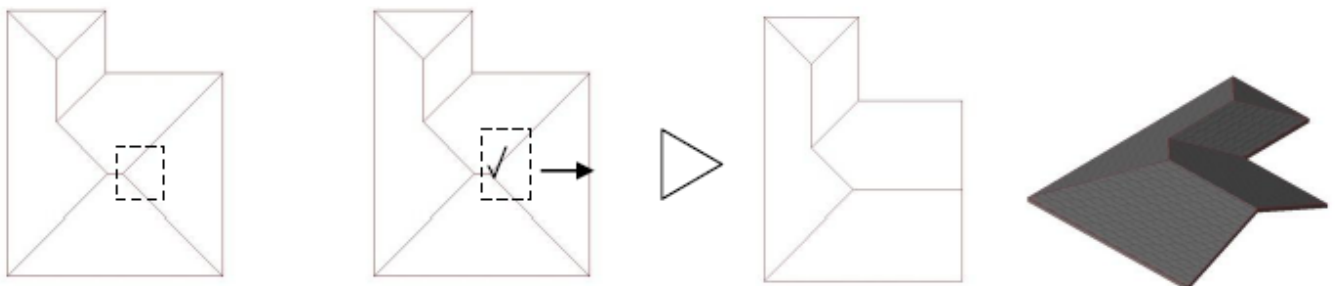


1) 建物の壁などに沿って軒線を入力します。

2) 入力した軒線に沿って屋根が自動で作成されます。



寄棟から切り妻に変更する場合、屋根の頂点を矩形選択ツールで囲み、頂点をドラッグさせることで、形状を変えることができます。



ツールボックス

一意的なソリューション ID: #1052

製作者: 亀田

最終更新: 2016-09-16 08:46